

この度はウルクス製品をご購入いただきまして誠にありがとうございます。

SA30sp ダイワSタイプ取り付け方法

- ・純正ノブの外し方は、リールに付属の説明書やメーカーホームページ等でご確認ください。
- ・基本的に 純正ノブを外した時に入っているパーツ(ブッシュ、ベアリング、)を使用してください。ワッシャーは付属のワッシャーを使用してください。
- ・ベアリングとワッシャーの位置は間違わないようにお願いいたします。間違った位置で使用しますと、ベアリングが破損する場合があります。

<< ハンドルタイプ1 >>



- ① 根元に段の無いハンドルタイプ
図のように付属のスペーサーを入れてからベアリング(付属又は純正)を入れノブを入れます。

<< ハンドルタイプ2 >>



- ① 根元に段が有るハンドルタイプ
図のように付属のベアリング及びワッシャーを入れ、ノブを入れます。



- ② 付属のワッシャーを入れ、純正のベアリング又はブッシュを入れてネジを軽くいっぱいまで締めます。
この時にガタが有れば再度ワッシャーを追加して調整します。
ノブが固まって回転しない場合は、ワッシャーを減らすか、薄いワッシャーに替えて調整してください。
ベアリングにワッシャーが貼りついている場合がありますので、注意してください。



- ② 純正のベアリング又はブッシュを入れてネジを軽くいっぱいまで締めます。
この時にガタが有れば再度①にもどり、ワッシャーを追加して調整します。
ノブが固まって回転しない場合は、ワッシャーを減らすか、薄いワッシャーに替えて調整してください。
ベアリングにワッシャーが貼りついている場合がありますので、注意してください。



- ③ ガタが少なくスムーズに回転したら、ネジを締め、グリップパーツとキャップをはめて、コイン等で固定して完成です。



- ③ ガタが少なくスムーズに回転したら、ネジを締め、グリップパーツとキャップをはめて、コイン等で固定して完成です。

(注1) ネジはきつく締めすぎないようにご注意ください。きつく締めすぎると、ねじ山が潰れたりハンドルの根元部分のカシメが外れる場合があります。

(注2) 調整ワッシャーは必ず付属のワッシャーをお使いください。

(注3) スマック/エスブレイド/エアド(エアドレッドチューンは除く)/It's ICV/リザルト/スボルザ/ラウルに取り付けの場合は別途ダイワ純正部品、樹脂カラー(パーツNO110664)が必要になります。

(注4) メーカーにオーバーホールや修理を依頼する場合は、純正のノブに戻してから依頼してください

ULUCUS

<http://www.ulucus.com>